


粟田小学校家庭学習のすすめ

家庭学習は学校でしたことをしっかり身につけるために、また自ら学ぶ習慣を身につけるためにとても大切なものです。小学校のうちに机に向かう習慣をつけることが後々の家庭での学習習慣に大きな影響を与えます。昨年度、粟田小学校として『家庭学習のすすめ』を作成しました。引き続き保護者のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

家庭学習の5つの効果

- ① 習ったことを忘れない
学校で学習したことを家庭で復習することで、習熟・定着を図ることができます。特に、漢字や計算などの定着には効果的です。
- ② 学ぶ習慣が身につく
毎日、決めた時間に家庭学習を続けることにより、学ぶ習慣が身につきます。低学年のうちから続けることで、ごく当たり前の基本的な生活習慣になります。
- ③ 脳が発達する
読み、書き、計算などの反復練習を続けることで脳が活性化するといわれています。小学生のうちから、脳を鍛えましょう。
- ④ テレビやゲームの誘惑に負けない子になる
家庭学習の最大の敵はテレビやゲームです。テレビやゲームを毎日2時間以上している子は、一般的に本を読むのが苦手で、勉強が嫌いという傾向があります。テレビなどの誘惑に打ち勝つことにより、我慢強さ・根気・集中力を養うことができ、学ぶ習慣が身につくようになります。ノーテレビデーを作り、親子で読書する機会を持ちましょう。
- ⑤ 家族とのふれあいができる
子どもの音読をそばで聞いてあげる、分からないときに一緒に考えたり調べたりしてあげることで、家族のふれあい（コミュニケーション）ができます。

規則正しい生活が学力向上につながります 家での7つのやくそくを大切に！

- ☆ 早寝・早起きの習慣をつけましょう
- ☆ 朝ごはんを毎日食べましょう
- ☆ 家族との対話を大切にしましょう
- ☆ 学校にもっていくものを前日
たしかめましょう 
- ☆ 宿題など自分から進んで勉強しましょう
- ☆ テレビやゲームの時間を決めましょう
- ☆ 本を読む時間をつくりましょう

家庭学習を効果的にするために 長続きさせるポイント

- 始める時間を決める
- 学習する場所を決める
- テレビ等を消し、机等の上を広くしてから始める



時間のめやす

- 低学年・・・10分+10分×学年 以上
- 中学年・・・10分+10分×学年 以上
- 高学年・・・1時間 以上

家庭での援助

- テレビを消したり、机上を整頓したりして学習環境を整える。
- 毎日、学校からの連絡帳やお便りなどを必ず確認する。

こんなことにも取り組むといいですね！

- 子どもの興味や関心の幅が広がったり、できることを増やしていったりするなどの活動をしてもいいですね。
- 親子で一緒に料理する機会を持つといいですね。
- 国語辞典や漢字辞典などを身近に置いて、分からないことは自分で調べるといいですね。
- 親子でニュース番組・新聞を見る機会を作り、出来事について話し合うといいですね。
- お手伝いの時間を作るといいですね。
- 親子で出掛けてもいいですね。
- リコーダーやなわとび等に取り組んでみるといいですね。

